

#19

Birth Racing Project

Press release - 2022 SEASON



Race Report



TOYOTA GAZOO Racing Yaris CUP 2022 東日本シリーズ Round-2 / SUGO

#19

Birth Racing Project

Press release - 2022 SEASON



YarisCUP2022東日本シリーズ第2戦菅生となりました。シーズン序盤で数戦延期や中止があり、スケジュールに前後が発生していましたが、ここで第2戦菅生が開催されました。

19号車黒田保男選手は、予選A組6位 総合11位と振るわず、決勝レースも奮闘しますが、2つポジションを上げますが9位でレースを終えました。

TOYOTA GAZOO Racing Yaris CUP 2022 東日本シリーズ第2戦 菅生

19号車 BRP★名神タイヤ NUTEC Yaris 黒田保男選手 予選11位 / 決勝9位

前日のフリー走行はあいにくのウェットコンディションとなってしまいましたが、勢力的に走行を行い、情報と経験の蓄積を行いました。予選・決勝は晴れてドライコンディションとなりましたが、予選では馬の背コーナーでのドライビングミスが響き、A組予選6位となり、総合11番手での決勝レースとなりました。

決勝レースは抜きつ抜かれつの接戦を魅せますが、2つポジションを上げて9位でレースを終えますが、やはりここでも予選順位の低迷が、決勝レースの結果に大きく響く結果となり、大きな課題となっている予選ポジション改善が引き続き緊急の対策課題という事が浮き彫りとなるレースとなりました。

BRP代表コメント

Yaris CUPで転戦するサーキットの中でも、走行経験の浅い菅生戦という事で、前戦の貴重な経験を活かさないといけない所でしたが、それが全くできない歯がゆいレース結果となりました。

このような苦渋もしっかりと受け止めて、ドライバーを支え常に前を向き戦い続ける姿勢が、チーム体制を更に強くする秘訣であると信じています。はじめから強いチームなど存在しない。レースは運ではなく日々の想いと鍛錬によりその結果が導き出される事をこの長いレース活動で身に着けた哲学です。Yaris CUPにおいてもそのチームの哲学は必ず通じると信じて、引き続きスタッフ・ドライバー同気を引き締めてレースに取り組みますので、皆様の引き続きのご支援・ご声援何卒よろしくお願い致します。

BRP代表 奥村 浩一





BIRTH RACING PROJECT
www.brp.gr.com